

早いもので、もう1学期の終業式を迎えることになりました。生徒の皆さんにとって1学期を振り返るとどのような日々でしたか。充実した日々を送れたでしょうか。先週行われた球技大会は、暑い中学生徒会中心に運営側も選手もよく頑張りました。1学期を締めくくるのにふさわしい良い行事でした。優勝チームと教員チームのドリームマッチは、バスケットもバレーボールも体育館中が一つになったような大変な盛り上がりでした。教員と生徒が創りだすあの盛り上がりは、横浜瀬谷高校の本当に良い点だと思います。

7月7日（日）に俣野球場で行われた野球部の公式戦に応援に行ってきました。吹奏楽部もバトン部もそれに応援に駆け付けた生徒たちも一生懸命応援していました。ボールを見失うほどの太陽の日差しが厳しく、暑い中で両チームとも懸命にプレーした白熱した試合展開でした。選手にとってはもちろんですが、応援しているスタンドのみんなにとっても忘れられない瞬間だったのではないのでしょうか。

7月6日（土）には、本校で行われたサッカー部の公式戦も大変盛り上がりました。まるでアウェーかと思うぐらい相手高校の応援がすごかったのですが、3年生を中心に応援に来ていた生徒たちも途中から相手高校を圧倒する応援をしてくれました。4月に本校で行われた男子バスケットボール部の試合もやはり大変盛り上がりました。すべての競技そうだと思うのですが、何年も想いを込めて練習して、試合に臨むからこそ、その姿を見て感動するのだと思います。

ボランティア活動も活発に行われました。

5月に行われたフラワーロードには100名もの参加者が参加しました。上瀬谷小も50名、地域の自治会、瀬谷区の小中学校のPTA、レーヴェ横浜さんなど、総計270名の方がフラワーロードに参加してくれました。また先日は三ツ境支援学校との交流会そして、夏休みにはあずまの幼稚園の保育ボランティアも多くの生徒が参加する予定です。

6月22日（土）には、GREEN×EXPO2027の1000日前イベントで横浜市民の参加事例として、フラワーロードの取組を全キー局のテレビカメラの前で、生徒が堂々と発表しました。国際園芸博覧会アンバサダーの芦田愛菜さんも挨拶にきてくれました。これからもフラワーロードプロジェクトはありますので、是非参加してください。またランドマークプラザでは、3年生を中心に探究の取組について発表してくれました。2日間で3万人来場したそうですが、ステージ発表の中で、本校の成果発表が2番目に多い来場者だと聞きました。同じ日にはニッパツ三ツ沢球技場で横浜FCの試合前のピッチで吹奏楽部が演奏し、割れんばかりの拍手をもらっていました。この後8月に岐阜県で行われる全国高等学校総合文化祭に県代表として参加する写真部の壮行会を行います。これからの生徒の皆さんの活躍を益々楽しみにしています。

4月から総合的な探究の時間を未来共創プロジェクトとしてスタートいたしました。3学年がそれぞれ、社会課題の解決に向けて、地域の企業、行政機関、大学、自治会などと協働で取り組むプロジェクトですね。今回、三菱みらい育成財団から未来共創プロジェクトに支援していただくことになりました。今年度の選考で選ばれたのは、神奈川県では本校のみです。他県の探究活動を先進的に取り組んでいる学校を訪問するような企画も考えています。具体的にはこれから検討していきますが、全国大会への参加や交流も可能になるかもしれません。皆さんしっかりと社会課題の解決に取り組んでください。そして大学の総合型選抜などにも、実際に企業など外部の方と協働で社会課題に取り組む探究活動は、希少価値があり大切なことになると思います。全国の大学の総合型選抜やアドミッションポリシーを調べて、チャレンジしてほしいと思います。でも探究活動だけでは当然不十分です。

これから夏休みが始まります。進路の手引きにも触れていますが、学年問わずに、しっかりと学習にも取り組んでほしいと思います。運動部経験者はわかると思いますが、監督やコーチがどんな良いアドバイスをしてくれても、それができる身体能力がなければ、良いパフォーマンスはできません。そのためには、筋トレは必須でしょう。自分がどれだけ効果的にやったか、栄養が取れたか、そしてひたすら地道に努力したかにより、筋トレの成果は決まってきます。同じように、いくら先生が良い授業をしても、知識の定着や、応用力、思考力がつくという学習成果も、自分で繰り返し、学習に取り組まない限り身に付きません。筋トレの成果と同じです。「自分で考え、自走する」というのが学校目標の一つです。基本的な生活習慣・学習習慣を身に付けることを心がけましょう。

最後になりますが、神奈川県では、平成29年から、「津久井やまゆり園」事件の発生した7月26日を含む週を「ともに生きる社会かながわ推進週間」として定めています。（令和6年度は7月22日（月）～7月28日（日））です。7月26日には、本校も半旗を掲げ、10時30分から黙とうします。「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念を心に刻んで、共生社会の実現について考える一週間としてください。

三年生は、昨年度、総合的な探究の時間で共生社会について探究したプロジェクトもありましたね。共生社会の実現も大きな社会課題の解決のひとつです。

令和6年7月22日
神奈川県立横浜瀬谷高等学校
校長 小林 幸宏